

事業所自己評価シート

2020 年度

職員による自己評価

A環境面 業務改善

- ・個人の意見としてあがってはくるが、組織としての取り組みが少ないと、わかりにくい
- ・新型コロナウイルスの影響で、研修の機会が極端に少なかった

B適切な支援の提供

- ・クラスミーティングやセラピストとの情報共有などを心がけているが、定期的な個別支援計画の見直しは不十分である

C関係機関との連携

- ・コロナ禍だったので訪問はできなかっただけ、電話など、やり方を工夫して実施した
- ・担当以外の職員と情報が共有されていないことがある

D保護者への説明責任等

- ・コロナ禍で、書面による説明が主となり、丁寧さ、わかりやすさについては不十分であった
- ・コロナ禍で親の会の活動が縮小されたり、分散での親子登園となるなど、通園と親の会への連携や保護者同士の交流が十分にできなかっただけ

E非常対応

- ・マニュアルはあるが、周知徹底されていない
- ・マニュアルの見直しが必要を感じる
- ・ヒヤリハットの情報収集、共有方法の検討が必要
- ・身体拘束について、職員間でのディスカッション方法に課題がある

保護者による評価

A適切な支援の提供

- ・概ね個別支援計画に沿った支援が行われているが、説明が不足を感じることもある

B保護者への説明等

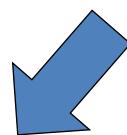
- ・保護者への説明（受給者証や無償化）について不十分だとの意見があつた
- ・コロナの影響があり、保護者同士の交流、情報交換の場が少ないと感じた意見が多かった

C 非常対応

- ・防犯/緊急マニュアルについての周知が不十分である

D 満足度

- ・預かりサービス、長期休み時の対応について要望がでている



事業所内での分析

【共通点】

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、一緒に会する機会を減らし、書面での説明が多くなったことで、わかりにくさ、丁寧さに欠けると感じることがあった。
- ・分散親子登園や1家族の来所人数を制限したりしたため、保護者同士の交流の機会や、参観の機会が十分に確保できなかっただけ
- ・職員は個別支援計画の説明をし、保護者も説明を受けて、それに沿った支援が行われていると感じている
- ・防犯、災害時の緊急対応マニュアルはあるが、周知が不十分である

【相違点】

- ・個別支援計画の説明は必要な時期に行っているが、個別支援計画であげた課題を確認せずに日々の振り返りを行っていることがある
- ・定期的に個別支援計画書を作成し、保護者にも説明しているが、こまめな見直しや、見直した際の周知が不十分である

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・個別支援計画書について保護者に説明し、共通理解のもと、支援計画に沿ってプログラムを進めている
- ・クラスミーティングや多職種との連携を積極的に行い、日々の療育に活かしている
- ・毎日、対応についての自己チェックを行い、それを担任間で共有し、お互いの考え方、対応方法などを共有しながらクラス運営にあたるように努めている

事業所の改善点

- ・個別支援計画書について、担任や児童発達管理責任者が連携して必要な時期に見直しを行い、よりよい支援につながるようにし、保護者にも適切な時期に説明できるようにする
- ・福祉型、医療型と区分の違うクラス担当がお互いの取り組みや児童への関わりについて情報を共有する機会が少ない
- ・防犯、緊急時対応マニュアルの定期的な見直しと、職員、保護者への周知方法について検討が必要である
- ・新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で研修実施方法について検討が必要である
- ・親の会のあり方や通園の関わり方について、保護者と共に検討していく必要がある
- ・横浜市全域の療育センターのあり方を検討している中、あおばとして業務の見直しや整理が必要である

事業所の改善への取り組み

<昨年度掲げた改善に向けた取り組み>

- ・通園全体の取り組みはもとより、担当分野の相互の取り組みを報告する場を設定していく
- ・緊急時、防犯、感染症等のマニュアルの掲示を増やし、保護者会にて対応の説明を行っていく
- ・センターの人材育成に沿って、通園職員の具体的な研修機会を設定していく
- ・親の会と通園で連携の方法についての話をする機会を定期的に設定する
- ・新たな療育センターのあり方、働き方改革を踏まえて、業務の長期的な見直しや整理をする

➡ ①新型コロナウイルス感染予防対策に多くの時間を費やしたり、行動の制限が多くあった中で、昨年度掲げた取り組みはどの項目も十分な検討に至りませんでした。2021年度に継続課題として検討、改善していきます。

②横浜市と各療育センターの代表があつまり、今後の療育センターのあり方について現在検討中です。時代の流れ、地域の状況、利用する方々のニーズを踏まえながら、療育センターあおばのあり方について、今後も検討していきます。

<2021年度の取り組み>

- ・新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、制限がある中でもできることを考え、具体化していきます
- ・ホームページやオンライン配信などを積極的に活用し、適切な時期に必要な情報発信ができる工夫を考えています

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

2020年度は新型コロナウィルスの影響が大きく、様々な制約のある中での療育実施でした。対応も手探り状態だったため、対策が不十分であったり、後手に回ることも多くあり、利用者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしました。三密を避けるため、保護者の方、職員同士も顔を合わせて話をする機会がとても少なくなってしまいました。書面でできること、オンラインでできることもありますが、やはりお互いの表情を見て、ことばにならない思いを感じながら話すことの大切さを実感しました。

2021年度はwithコロナを念頭に、諦めることよりも、感染防止対策を講じながらできることは何かを考え、実践で生きるようにしていきます。

事業所名	地域療育センターあおば
担当者	小林 濃里子

職員向け 児童発達支援評価項目

【回答者24名】

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
業務改善	①	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	18 (75.0)	6 (25.0)	0	<ul style="list-style-type: none"> 個人やクラス単位では実践しているつもりだが、組織として行えてはいないように思います 各クラスなど、小さいところでは行っていても、各課やあおば全体での動きとなると振り返りや変更がスムーズではないと思います 個人として実行できているか不安があります。コロナ禍で新しいことが多い中、課としては新しいことへの挑戦と振り返りの動きはでてきていると感じます 「組織として取り組むつもり」が見えてこないと毎年感じています。業務改善も保護者の意向の吸い上げも職員研修の機会も、現場から声を上げてもなかなか形になりません（②、③も含めた意見） 以前よりも現場から具体的な案が出てくるようになった
	②	保護者等向け評価表により把握した保護者等の意向等を、業務改善につなげているか	19 (79.1)	4 (16.7)	1 (4.2)	<ul style="list-style-type: none"> どれだけ改善につなげられているかわかりません 療育内容については知らない部分が多いです。コロナの影響によるこの説明や取り組みの工夫は後手になりつつも行っていると思います
	③	職員の資質の向上を行うための、研修の機会は十分か	8 (33.3)	15 (62.5)	1 (4.2)	<ul style="list-style-type: none"> 自発的に参加するものが多く、個人に委ねられている 今年度はコロナの影響もあり、機会が少なかったが、全体研修のグループディスカッション等、学べる機会もあった コロナ対策を取りながら研修の時間を取っている 人権以外の研修が少ない 計画的に人材育成を進めているようには感じられない コロナのせいでできていないこともあるが、新人研修の機会を増やしてほしい 内部研修はあるものの、専門職としての資質向上のため、知見を広げるための外部研修の機会があるとよい 全体研修はありますが、もう少し小さな規模での研修や勉強会があると嬉しいです 今年度は特に研修の機会は少なかった。研修という形でなくとも、日常的に相談しやすい環境がつくれるとより良いと思う コロナのこともあり、課内勉強会も実施できていない それぞれ個々に年数（段階）に合わせての研修の機会があると（紹介などでも）よいなと思いました。コロナで難しいことが多かったですが、外部の研修を色々と知りたい
適切な支援	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	23 (95.8)	1 (4.2)	0	<ul style="list-style-type: none"> ほぼリーダーの経験に基づく主觀になっていないかは心配 日々記録に個別支援計画の内容を記載することで常に確認している 日々の限られた時間の中でとてもよくやっていると思う（⑤、⑥、⑦同様）
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22 (91.7)	2 (8.3)	0	<ul style="list-style-type: none"> グループ会議等で、プログラムの共有をする、他課のセラピストと体の動きを共有し、子どもに合わせてプログラムを作っている クラス状況によりますが、どのクラスも色々考えて取り組んでいると思います 工夫しようと努力はしているが、セラピストと連携をとったり、学びの場を自分で作り出していくことが必要だと感じている 同じプログラムでも工程や内容を変化させている

児の提供	⑥ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	22 (91.7)	2 (8.3)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝バス添乗等で打ち合わせの時間をとることは難しかったが、療育中に声を掛け合い、分担できていた ・してはいるが十分でないこともある ・必ずミーティングの時間を取りようとしているが、他の業務の時間が時短やバス等で難しいこともある ・チェックシートなどでお互いの子どもに対する考え方を共有できている
	⑦ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	23 (95.8)	1 (4.2)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずミーティングの時間を取りようとしているが、他の業務の時間が時短やバス等で難しいこともある ・全員が事務室にいるわけではないのでわかりませんがもれ聞こえる話題は子どものことや取り組みのことが多いです ・共有する事項、子ども様子、保護者の様子を共有している
	⑧ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	22 (91.7)	2 (8.3)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスによっては子どもの変化をマーキングし、振り返る作業などもしている
	⑨ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	15 (62.5)	9 (37.5)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の関わりは検討するが、個別支援の見直しはしていないことが多い。次の作成時期には判断している ・個別支援ねらい作成後やまとめ前は注意深く見直しているも、定期的には行えていない様に感じる ・年度途中で課題や支援内容を変えたいと思ってもなかなか実践できていない ・児発管とのミーティングや振り返りの時間が不十分 ・日々の運営が優先となり、児発管として子どもの課題を定期的に見にいくことや担任とすり合わせするなどのクラス介入が一度しかできていない
	⑩ 保健センターや保育所・幼稚園等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	19 (79.2)	5 (20.8)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連携をあまりしたことがない ・クラスとしては行っていません ・こちらが望んでも相手期間が望まないと踏み出しにくい面があると思います ・今年はコロナのことで訪問は難しいですが電話でのやりとりは必要時行えます ・コロナのこともあり、制限があることもあるが、できる中での連携や支援はできていると思います（⑪、⑫、⑬同様）
関係機関との連携	⑪ (医療的ケア児や重症心身障害児について) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	17 (70.8)	4 (16.7)	3 (12.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない(複数回答) ・直接関わっていく場面が少ないため、わからないことが多い ・福祉型の担任だと医療型の連携について知らない事が多い。全職員が「はい」と回答できるような情報共有の場があると良いのか ・クラスとしては行っていません
	⑫ (医療的ケア児や重症心身障害児について) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	19 (79.2)	2 (8.3)	3 (12.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない ・直接関わっていく場面が少ないため、わからないことが多い ・福祉型の担任だと医療型の連携について知らない事が多い。全職員が「はい」と回答できるような情報共有の場があると良いのか ・十分とは思いません ・クラスとしては行っていません
	⑬ 移行支援として、保育所や、幼稚園、小学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22 (91.7)	2 (8.3)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない ・福祉型の担任だと医療型の連携について知らない事が多い。全職員が「はい」と回答できるような情報共有の場があると良いのか ・十分とは思いません
	⑭ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16 (66.6)	7 (29.2)	1 (4.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの事もあり、丁寧な説明が年度初めにできていたのかはわかりません ・コロナの影響で説明会が実施できなかったので、丁寧だったかは不安が残ります ・無償化となってからやや丁寧さに欠けている気もしています ・今年は郵送でのやりとりで一方的で理解してもらえているかどうかまで評価できていない

保護者への説明責任等	⑯ 事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ているか	24 (100)	0	0	今年度は作成日を前倒ししたことで、できたと思う
	⑯ 日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解がでできているか	24 (100)	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナの感染症対策より保護者との共有時間の少なさを感じている ・伝え合うことを意識しているが、自分自身の技術不足で認識のズレが生じることもあるので、伝え方の工夫をしていきたい ・日々の振り返りで話し合いができる ・分散になり、1日に対応する保護者が少人数になることで、より丁寧にできている印象(⑰も同様)
	⑰ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と家族支援を行っているか	23 (95.8)	0	1 (4.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスとして行えているが、リーダー、サブ両方では行えていない
	⑱ 親の会の活動の支援や、保護者会(懇談会等)の開催等により保護者同士の連携を支援しているか	14 (58.3)	9 (37.5)	1 (4.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ禍であるため、活動が制限されているが、例年どおりであれば支援できていると思う ・親の会は親が大変だが継続していく事で地域のつながりが濃くなると感じている。もう少し支援があったらよいのか‥ ・今年度コロナということもあり、なかなか交流できずにいます ・親の会の体制が変わったことやコロナで保護者を集められないため支援ができているのか不明です ・組織的な保護者支援はできていないと思います
	⑲ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	24 (100)	0	0	
	⑳ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	22 (91.7)	2 (8.3)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等を確認している保護者が多くない様に感じる ・今年度はホームページより情報発信できたことは良かったと思う
	㉑ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	24 (100)	0	0	
	㉒ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知されているか	14 (58.3)	10 (41.7)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・「マニュアルを見ておいてね」だけでなく、必要性に応じて、全体確認の場を設けたり、実践確認ができるとよいのではないか ・保護者周知は??? ・策定はしていますが、古かったりただ渡して読んでおいて、だと皆の記憶には残らないので変更点など口頭で知りたいです ・保護者への周知は不十分に感じる(複数回答) ・改編中??? ・防犯マニュアルについては、再度見直していく必要があると思う ・年度初めに説明していく予定だったと思うが、コロナ体制で感染症対策以外説明がなされていません ・それぞれ対策に対しての考えに差があるかもと思ったりします
	㉓ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	23 (95.8)	1 (4.2)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は少ない ・訓練の種類等はもう少し工夫してもよいと思います ・お子さんたちに負担のない様式で行えている

非常時等の対応	㉔ 事前に、服薬や予防接種、てんかん等の子どもの状況を確認しているか	22 (91.7)	0	1 (4.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック項目自体、どこまでの『確認』を求められているのかよくわかりません ・研修で、てんかんの発作についてなど、（全体で）学べたらよい ・年度初めに健康についての質問紙を保護者に記入してもらい、面談で聞き取りを行っている ・他のクラスの子どもの状況をもっと詳しく知れる機会が欲しい
	㉕ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	24 (100)	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに栄養士と保護者、担任で確認する時間を設けている
	㉖ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	17 (70.8)	7 (29.2)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・以前より見ることがなくなった。以前は回覧されていたような気がする（複数回答） ・報告、周知は以前よりもされていると思うが、事例集の作成まで至っているかわかりません ・所属している課内では共有しているが、事業所内全体でのヒヤリハットはタイムリーに共有されていない ・ヒヤリハット事例集を作る担当を決めないといつまでも共有できないと思います ・アクシデント・インシデントがあった場合、クラスで振り返り、その内容を共有している
	㉗ 虐待を防止するため、職員の研修企画を確保する等、適切な対応がなされているか	21 (87.5)	3 (12.5)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・週に1度、ミーティングするようになった ・虐待防止チェックリストを使用し、自分たちの対応について担任間で話し合う時間を設けている ・虐待防止チェックリストを使ってクラスペア間での共有をはじめたので、今後さらに深めていけたらと思います ・チェックリストを基に虐待についてクラスで話し合う機会がある（週に1度）
	㉘ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかついて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	14 (58.3)	10 (41.7)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束や行動の制限についてはもう少し職員の理解を深めることができます ・組織的決定といえるか？ ・どのような場合かの決まりがある事を知らない ・該当するケースがなかった ・個々人では身体拘束について考えながら利用者と関わっていると感じるが、組織としては共通の認識をもてているかは不明確であると感じる ・組織としての具体的なマニュアル、ガイドラインがありません

保護者向け アンケート

事業所自己評価アンケート集計

＜回収率76.8% 73/95＞

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見・ご要望
適切な支援の提供	①	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	67 (91.8)	5 (6.8)	0	1 (1.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・どの課題に対してどの支援が行われているのかいまいちわかりません ・年長なので、小1を見据えた計画をして頂けて助かりました ・発語が一番の課題なので、一斉でも個別でも単語カードを使用した訓練もあると良いなと思います
	②	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	67 (91.8)	4 (5.5)	2 (2.7)	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人に合わせて考えてくれているなど感じます ・教室内のおもちゃや絵本が合わせて工夫されていて子どもの反応もとてもよかったです ・毎週違うプログラムを考えて下さっていて、子どもも最初は自分の好きなプログラムしか参加しませんでしたが、除々にどのプログラムにも向き合えるようになってきている気がします ・同じ活動が多い。 ・お天気の良い日はお外遊びを増やしてもらえるとうれしい
	③	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	66 (90.4)	7 (9.6)	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者証（利用負担上限額）についてあまりよく知らず、実際に負担額がどの位かかってしまうのか等よくわからず不安でした。初めての通園希望者説明で受給者証とは、などから説明があるとわかりやすいです。無償化の対象になるとは伺っていましたが、市の方の説明資料もあると助かると思います
	④	事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	70 (95.9)	1 (1.4)	1 (1.4)	1 (1.4)	
	⑤	日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解がでできているか	71 (97.3)	2 (2.7)	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい連絡をして下さり、単独日の様子を読むのがいつも楽しみです ・親子日に行くたびに先生が子どもの様子をじっくり教えてくれて、悩みも聞いて、どうしていくべきか一緒に考えてくれるので心強いで
	⑥	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の家族支援が行われているか	67 (91.8)	3 (4.1)	2 (2.7)	1 (1.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも気にかけて下さり心強いで ・今年は面談はそんなにないですが、親子日の人数も少なくじっくり先生と話せてたくさん助言をもらえるのでありがとうございます。 ・先生方には感謝しています。だけどコロナ対策が厳しすぎてコロナの前に家が崩壊してしまいました

保護者への説明等	⑦ 親の会の活動の支援や、保護者会（懇談会等）の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22 (30.1)	35 (48.0)	5 (6.8)	11 (15.1)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの関係で今年度は難しい状況です。 ・コロナの関係で保護者同士の連携が無いのが残念でした ・コロナの影響により保護者も分散されているので少し残念に思っている。 ・コロナ禍なので仕方ないのですが、他の保護者の方と情報交換等したいと思いました。 ・コロナ対策のため、食事休憩など、ごく限られた時間に少人数でしか集まれないため、十分な親同士の交流は難しいと思います。 ・コロナで仕方ないがクラスの親御さんたちとコミュニケーションとれません ・コロナもあり親の会とのかかわりはありませんが、クラスの保護者同士での交流はあります。ただし親子通園日を2つに分けていたため、半数の方とは話す機会がありません。 ・親子日の分散は保護者の仲間づくりの観点からマイナス面が多いです。 ・コロナウィルスの為に人数が多く集まれないのはわかるが、同じクラスの保護者同士くらい挨拶したかった、、、。 ・今年はコロナでなかなか保護者同士集まる機会もなく、連携が支援されていたかわからなかったです。 ・例年はできていると思う。 ・コロナの影響で今年度の保護者間の交流が減少する事は仕方ないと思います。 ・コロナだから仕方ないですよね。 ・コロナ禍なので、納得しています。 ・コロナでいまいち ・今年はコロナの関係もあり難しいと思いますが、対策しながら来年に期待したいです。
	⑧ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	67 (91.8)	3 (4.1)	1 (1.4)	2 (2.7)	
	⑨ 定期的に会報（クラスだより等）やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信されているか	66 (90.4)	6 (8.2)	1 (1.4)		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報などで難しいがSNSなどで写真や活動を見たい。ただできれば話せないので目で確認したい。イベントの時など
	⑩ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	70 (95.9)	1 (1.4)		2 (2.7)	
	⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについて、保護者に周知・説明されているか	57 (78.1)	9 (12.4)	1 (1.3)	6 (8.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症については今年は特に説明があったが、防犯マニュアルはよくわからないです
非常時等の対応	⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	61 (83.7)	5 (6.8)	2 (2.7)	5 (6.8)	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス便り等を見ると定期的に行われているようだが、一度も参加した事はない（登園日以外の日に行われている、又は単独日の際に行われた事もあったようだが、たまたま休んでしまった記憶がある）

	⑬	子どもは通所を楽しみにしているか	69 (94.5)	3 (4.1)	0	1 (1.4)	・すごく楽しみにいていて、嫌がらず自分で出発前には玄関に向かっていくのでうれしいです ・嫌がってはいないと思いますが、わからない
満足度	⑭	センターの支援に満足しているか	66 (90.4)	7 (9.6)	0	0	・担任の先生には満足 ・担任の先生とソーシャルワーカーさんに支えられて日々生活することができたので感謝しています ・もう少し療育の時間が長くなったり、放課後預かり等があると助かります ・休日が多い。最大限対応してくれていると思うのですが、家庭での時間が大変な時に寄り添ってもらっているのか?と思うことがある ・親子共に満足しております